

2023年4月12日

2022年度 輸送実績（速報）

1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症や原材料費高騰に伴う物価上昇による消費の低迷に加え、8月の北海道・東北・北陸地区を中心とした大雨に伴い一部不通区間が生じた影響により、積合せ貨物、他工業品、自動車部品、家電・情報機器、食料工業品を除く品目で前年を下回った。

品目別にみると、紙・パルプは、紙需要減に伴う生産減により低調となったほか、エコ関連物資は、建設発生土の輸送が2021年7月に終了したため前年を下回った。化学薬品および化学工業品は、需要の低迷等の影響を受け減送となった。

一方、積合せ貨物は、2021年10月からのブロックトレイン運転開始等により増送となったほか、自動車部品および家電・情報機器は、半導体不足および海外からの部品調達困難が緩和傾向にあり前年を上回った。コンテナ全体では、前年比99.2%となった。

車扱は、石油が新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和によりガソリンを中心に前年を上回った一方、石灰石は前年を下回った。車扱全体では前年比101.5%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比99.9%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	2022年度計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	18,331	18,485	99.2%
車扱	8,278	8,159	101.5%
合計	26,609	26,643	99.9%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱別	品目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	1,515	1,524	-9	99.5%
	化学工業品	1,588	1,613	-25	98.5%
	化学薬品	1,218	1,273	-55	95.7%
	食料工業品	2,915	2,906	9	100.3%
	紙・パルプ	2,090	2,185	-95	95.6%
	他工業品	1,312	1,268	44	103.5%
	積合せ貨物	3,134	3,053	81	102.7%
	自動車部品	667	624	43	106.9%
	家電・情報機器	349	314	35	111.2%
	エコ関連物資	421	495	-74	85.1%
	その他	3,122	3,231	-109	96.6%
	コンテナ計	18,331	18,485	-154	99.2%
車扱	石油	5,679	5,544	135	102.4%
	セメント・石灰石	1,330	1,359	-29	97.9%
	車両	802	808	-6	99.2%
	その他	467	448	19	104.4%
	車扱計	8,278	8,159	119	101.5%
合計		26,609	26,643	-34	99.9%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)